



地域おこし協力隊 活動状況報告



みなさんこんにちは！地域おこし協力隊うらほろスタイル担当の古賀詠風です。

「浦幌の家庭料理を学んでみたい」と載せた前回の活動状況報告から時間が流れ、年末にはおせちを作ってみました。小学校4年生のころ、「おせちの各料理に使われる食材の意味や由来」についての自由研究をしたのをふと思い出し、今改めてやってみたいと思っただことがきっかけでした。浦幌の昆布や鮭を使った昆布巻き、おかだ農園の黒千石大豆で作った黒豆の蜜煮など、3重16品をつくってみました。仕事柄、浦幌部の中高生の映像制作・絵本制作活動など

の探究活動に関わることが多いのですが、興味関心のある何かに本気で取り組み、実際に形にするのはやはり楽しいものです。4月には協力隊としても3年目を迎え、卒業後の進路に向けた準備など、忙しい1年になると思いますが、探究活動のサポートをする自分自身もまずは自炊など興味のあることを探究していけたらと思っています。

うらほろフォーラムでも発表させていただきましたが、今年度コロナ禍でも浦幌部の中高生は様々な探究活動をおこなっています。

高校生は、例年までの祭りの出店などができなくなった中でも自分たちでできること・やりたいことを考えて、活動の一つとして「町の映像制作」を始めました。釣りをしたり、酪農体験をしたり、まちで本気で取り組む人にインタビューを行ったり、様々な映像を作りYouTube（ユーチューブ）で発信しています。

また、今年度始まった中学生版浦幌部では「絵本の制作」を進めています。農業体験・酪農体験も行い実際に浦幌の産物や自然に触れ、図書館や博物館で調べたものを参考に、iPadやアプリを使いこなし制作を進めています。年度明けの完成がとても楽しみです。



YouTubeで「浦幌部」と検索！

今月の「浦幌新聞」にもあるように、先日は中高合同で「うらほろ冬花火」第3部のプログラムを企画・実施も行いました。自分たちが関わった花火が打ち上げられたときの中高生の表情が忘れられません。

他にも「集まって勉強をする会をしたい」「料理にチャレンジしてみたい」などの声もあります。これからも、中高生の様々な「やってみよう」を応援する機会や環境をつくっていけたらと思っています。興味のある方がいましたら、NPO法人うらほろスタイルサポートまでご連絡ください。

● 地域おこし協力隊 古賀 詠風（こが えいふう） うらほろスタイル担当

● 日々の食事に玄米を使っています。おこめが好きなので、おこめ料理の他に、いろいろな酒造の甘酒や日本酒ももっと飲んでみたいです。

● NPO法人うらほろスタイルサポート

● 【MAIL】 koga@urahoro-style.jp 【TEL/FAX】 015 - 578 - 7180



● 地域おこし協力隊の活動を紹介する隊員紹介 Facebook ページ

☆北海道浦幌町地域おこし協力隊 ⇒ <https://www.facebook.com/urahoro.chiikiokoshi>